

新版 京都・観光文化検定試験公式テキストブック 正誤表

■未修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
85 頁 2 段目 4 行目	八条宮智仁(としひと)親王	八条宮智忠(とただ)親王	
136 頁 2 段目 同聚院項 1 行目	本尊 十一面観音	本尊 不動明王	
354 頁 略年表内 16 行目	延暦 四 七八五 最澄が…	延暦 七 七八八 最澄が…	
376 頁 略年表内 1 行目	平成 六 一九九四 …同月、梅小路公園開園。	平成 七 一九九五 …四月、梅小路公園開園。	平成七年の項目とする。

■8版から9版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
76 頁 1 段目 20 行目	美御前社など	末社に美御前社など	
80 頁 1 段目 最終行	藤原冬嗣	文徳天皇	
186 頁 10 行目	その間の空間を石の間として	その間の空間を相の間として	
186 頁 11 行目	石の間の上に	相の間の上に	
187 頁 図版 3 段目	石の間	相の間	
223 頁 5 行目	鎌倉彫牡丹模様香盒	→細字(明朝体)書体に	国宝(太字表記)ではなく、重要文化財。
336 頁 3 段目 5 行目	中京区三条通御幸町東入	中京区三条通麩屋町東入	

■7版から8版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
189 頁 10 行目	や金閣・銀閣の初層	→削除	
198 頁 10 行目	一町は約百二十メートル	一町は約百二十メートル四方	
311 頁 3 段目 3 行目	『京町鑑(みやこまちかがみ)』	『京町鑑(きょうまちかがみ)』	

■6版から7版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
45 頁 2 段目 14 行目	昕叔	昕叔	

■5版から6版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
244 頁 南座 11 行目	※平成二十八年二月より、耐震対策のため休館中。	→削除	
375 頁 1 行目	国立京都近代美術館	京都国立近代美術館	
390 頁 1 段目 11 行目	名月管弦祭	名月管絃祭	

■4版から5版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
12 頁 平安京概略図	検非遣使庁	検非違使庁	
63 頁 下段 3 行目	広島県宮島市	広島県廿日市市	
79 頁 上段 2 行目	右側にある摂社の養蚕神社	東側にある摂社の蚕養神社	

■3版から4版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
53 頁 下段 8 行目	本陣	屯所	
169 頁 上段 4 行目	自らは四世となって	→削除	
169 頁 上段 9 行目	十二世	→削除	
337 頁 「六道の辻」2 行目	天上	天道	テキスト内に両方の表記があるため統一。いずれの表記も間違いではない。

■2版から3版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
113 頁 中段 2 行目	美福門院得子(鳥羽上皇の中宮)	美福門院得子(鳥羽上皇の皇后)	
238 頁 表 中段 5 行目	大式三位	大式三位	
355 頁 22 行目	山莊栖霞観に阿弥陀堂が建立され、栖霞寺とされる	山莊棲霞観に阿弥陀堂が建立され、棲霞寺とされる	テキスト内に両方の表記があるため統一。いずれの表記も間違いではない。

■初版から2版への修正点

該当箇所	誤(変更前)	正(変更後)	備考
108 頁 中段 14 行目	母の刀自	母刀自	「母刀自」は母を表す言葉(敬称)であり、名前ではないと確認。
225 頁 12 行目	潁川以降	潁川以降	
280 頁 下段 3・4 行目	灯笼	提灯	誤記載
350 頁 上段 7 行目	清涼寺	清凉寺	